

令和4年度 業務チェックシート

資料1

センター指標		第一	第二	六合	初倉	金谷	川根	備考
1 組織・運営体制等								
(1) 組織運営体制								
1	Q11	市が定める運営方針の内容に沿って、センターの事業計画を策定しているか。	○	○	○	○	○	
2	Q11-1	事業計画の策定に当たって、市と協議し、市から受けた指摘がある場合、これを反映しているか。 (Q11で「○」の場合のみ回答する欄で、Q11で「×」の場合は、「×」を選択する。)	○	○	○	○	○	
3	Q12	市の支援・指導の内容により、逐次、センターの業務改善が図られているか。	○	○	○	○	○	
4	Q13	市が設置する定期的な連絡会合に、毎回、出席しているか。	○	○	○	○	○	
5	Q14	市から、担当圏域の現状やニーズの把握に必要な情報について以下のうち、3つ以上提供を受けているか。 (65歳以上の高齢者人口、65歳以上の高齢者のみ世帯数、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査や在宅介護実態調査等の住民対象アンケート結果、要支援・要介護認定者数やサービス利用状況等の介護保険に係る情報、民生委員や地域サロン運営者などの地域の関係団体情報、社会資源に関する情報、その他ニーズ把握にとって必要な情報)	○	○	○	○	○	
6	Q15	把握した担当圏域の現状やニーズに基づき、センターの取り組みにおける重点項目を設定していますか。	○	○	○	○	○	
7	Q16	市から配置を義務付けられている3職種(それぞれの職種の準ずる者は含まない)を配置しているか。	○	○	×	×	○	六合・初倉：保健師の配置が準ずる者である。
8	Q18	センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、職場での仕事を離れての研修(Off-JT)を実施しているか。	○	○	○	○	○	
9	-	日中の電話・来所による相談に対応できる体制を確保しているか。	○	○	○	○	○	
10	Q21	パンフレットの配布など、センターの周知を行っているか。	○	○	○	○	○	
11	-	職員一人ひとりが公益的な機関としての認識を持ち、公正・中立性に留意しているか。	○	○	○	○	○	
12	-	市の災害対応マニュアルに沿い、災害時支援者台帳を整備する等、職員間で災害時の対応について協議しているか。	○	○	○	○	△	川根：マニュアル確認、整備共に未実施。今後、要支援者の抽出、台帳の整備をしていく。

センター指標		第一	第二	六合	初倉	金谷	川根	備考
(2) 個人情報の保護								
13	Q22	個人情報の保護に関する市の取扱方針に従って、センターが個人情報保護マニュアル(個人情報保護方針)を整備しているか。	○	○	○	○	○	
14	Q23	個人情報が漏えいした場合の対応など、個人情報保護のための対応を、各職員へ周知しているか。	○	○	○	○	○	
15	Q24	個人情報の保護に関する責任者(常勤)を配置しているか。	○	○	○	○	○	
16	Q25	個人情報の持出・開示時は、管理簿への記載と確認を行っているか。	○	○	○	○	○	
(3) 利用者満足の上								
17	Q26	苦情対応体制を整備し、苦情内容や苦情への対応策について記録しているか。	○	○	○	○	○	
18	Q27	センターが受けた介護サービスに関する相談について、市に対して報告や協議を行う仕組が設けられているか。	○	○	○	○	○	
19	Q28	相談者のプライバシーが確保される環境を整備しているか。	○	○	○	○	○	
2 個別業務								
(1) 総合相談支援業務								
20	Q29	地域における関係機関・関係者のネットワークについて、構成員・連絡先・特性等に関する情報をマップまたはリストで管理しているか。	○	○	○	○	○	
21	Q30	相談事例の終結条件を、市と共有しているか。	○	○	○	○	○	
22	Q31	相談事例の分類方法を、市と共有しているか。	○	○	○	○	○	
23	Q32	1年間の相談事例の件数を市に報告しているか。	○	○	○	○	○	
24	Q33	相談事例解決のために、市への支援を要請し、その要請に対し市からの支援があったか。	○	○	○	○	○	
25	Q34	家族介護者からの相談について、相談件数や相談内容を記録等に残して取りまとめているか。	○	○	○	○	○	
25	Q35	介護、子育て、障がい等、複合的な課題を持つ世帯への相談対応を行っていますか。	○	○	○	○	○	

センター指標		第一	第二	六合	初倉	金谷	川根	備考
(2) 権利擁護業務								
26	Q36	成年後見制度の市長申し立てに関する判断基準が、市町村から共有されているか。	○	○	○	○	○	
27	Q38	高齢者虐待事例及び高齢者虐待を疑われる事例への対応の流れについて、市と共有しているか。	○	○	○	○	○	
28	Q39	センターまたは市が開催する高齢者虐待防止に関する情報共有、議論及び報告等を行う会議において、高齢者虐待事例への対応策を検討しているか。	○	○	○	○	○	
29	Q40	消費者被害に関し、センターが受けた相談内容について、消費生活に関する相談窓口または警察等と連携の上、対応しているか。	○	○	○	○	○	
30	Q41	消費者被害に関する情報を、民生委員・介護支援専門員・ホームヘルパー等へ情報提供する取組を行っているか。	○	○	○	○	○	
(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務								
31	Q42	担当圏域における居宅介護支援事業所のデータ(事業所ごとの主任介護支援専門員・介護支援専門員の人数等)を把握しているか。	○	○	○	○	○	
32	Q43	介護支援専門員を対象にした研修会・事例検討会等の開催計画を策定し、年度当初に、指定居宅介護支援事業所に示しているか。	△	○	○	○	○	第一:年度当初に示していない。
33	Q44	介護支援専門員に対するアンケート・意見収集等についての市からの情報提供や、市による研修会の内容等を踏まえ、地域の介護支援専門員のニーズや課題に基づく事例検討会や、個別事例を検討する地域ケア会議等を開催しているか。	○	○	○	○	○	
34	Q45	担当圏域の介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者との意見交換の場を設けているか。	○	○	○	○	○	
35	Q46	介護支援専門員が円滑に業務を行うことができるよう、地域住民に対して介護予防・自立支援に関する意識の共有を図るための出前講座等を開催しているか。	○	○	○	○	○	
36	Q47	介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類した上で、経年的に件数を把握しているか。	○	○	○	○	○	

センター指標		第一	第二	六合	初倉	金谷	川根	備考	
(4) 地域ケア会議									
38	Q49	センター主催の地域ケア会議の運営方針を、センター職員・会議参加者・地域の関係機関に対して周知しているか。	○	△	×	○	○	○	第二：口頭で周知はしているが、近く書面で周知予定。 六合：運営方針を周知していなかった。
39	Q50	センター主催の地域ケア会議において、個別事例について検討しているか。	○	○	○	○	○	○	
	Q51	センター主催の地域ケア会議において、個別ケースの課題分析等を積み重ねることにより、地域課題に関して検討しているか。	○	○	△	○	○	○	六合：分析不十分で地域課題にまで至っていない。
	Q52	センターの主催により、地域づくり・資源開発もしくは政策の形成の機能を持つ、地域課題を検討する地域ケア会議を開催しているか。	○	○	○	○	○	○	
41	Q53	センター主催の地域ケア会議において、多職種と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか。	○	○	○	○	○	○	
42	Q54	市から示された地域ケア会議における個人情報の取扱方針に基づき、センターが主催する地域ケア会議で対応しているか。	○	○	○	○	○	○	
43	Q55	センター主催の地域ケア会議において、議事録や検討事項をまとめ、参加者間で共有しているか。	△	○	○	○	○	○	第一：会議録はまとめているが、参加者間で共有していない。
44	Q56	地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングしているか。	○	○	○	○	○	○	
45	Q57	センター主催の地域ケア会議における検討事項をまとめたものを、市町村に報告しているか。	○	○	○	○	○	○	
45	-	個別事例から地域課題を明らかにして政策を市に提言しているか。	×	×	○	×	○	○	第一：個別事例から地域課題が明らかになることが少ない。 第二・初倉：提言までには至っていない。
(5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援									
46	Q58	自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関し、市から示された基本方針を、センター職員及び委託先の居宅介護支援事業所に周知しているか。	○	○	○	○	○	○	
47	Q59	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援のケアプランにおいて、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源（インフォーマルサービス）を位置づけたことがあるか。	○	○	○	○	○	○	
48	Q60	利用者のセルフマネジメントを推進するため、市から示された支援の手法（わたしのプラン）を活用しているか。	×	×	×	×	×	×	第一：セルフマネジメントは推進している。 第二・六合・金谷：手法は活用したが、プラン作成に至っていない。 初倉：該当者がいない。手法の活用も行っていない。 川根：未確認のため今後確認し活用していく。
50	Q62	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託した場合は、台帳への記録及び進行管理を行っているか。	○	○	○	○	○	○	
3 事業間連携（社会保障充実事業）									
51	Q63	医療関係者と合同の事例検討会に参加しているか。	○	○	○	○	○	○	
52	Q64	医療関係者と合同の講演会・勉強会等に参加しているか。	○	○	○	○	○	○	
53	Q65	在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口に対し、相談を行っているか。	○	○	○	○	○	○	
54	Q66	生活支援コーディネーター・協議体と地域における高齢者のニーズや社会資源について協議をしているか。	○	○	○	○	○	○	